

令和 6 年度 事業報告

1 事業概要

法人経営においては、「ガバナンスの強化」、「透明性の確保」、「財務規律の強化」を基本として、第 4 次中期経営計画の初年度として事業を推進しました。

新型コロナウイルス感染症は減少傾向であるが、今年度はインフルエンザウイルスの流行が拡大し、一時的に面会等の制限を余儀なくされましたが、平時においては従来からの感染対策を継続し、入所施設では家族等との交流する機会を増やし、生活の質の向上に努めました。また、コロナ禍のため中止していた、あいらんの「あいさぽ事業」を再開し、地域貢献に努めました。

令和 6 年の室蘭市内出生数は 346 人であり、前年度の 341 人から微増したが、少子化に歯止めがかからず、計画通り令和 6 年度末をもってみどり保育園を閉園しました。保育所の利用定員は少子化の影響により前年度の 505 人から 440 人となり、みどり保育園の閉園により次年度は 420 人となりますが、稼働率は閉園するみどり保育園を除き、100%に達し、予算を上回る結果となりました。

施設整備については、特養部門においては、白鳥ハイツの延命措置により、前年度に引き続き外壁補修や屋上防水工事を行いました。また、あいらんでは、猛暑対策のためエアコンを整備しました。保育部門においては、楽山保育園の新園舎での保育がスタートし、保育所の移転改築計画に一定の区切りをつけることができました。一方で、施設の老朽化と入所児童数の減少のため、今年度末をもってみどり保育園を閉園しました。これにより、残る 5 保育所の稼働率増が見込まれます。また、各保育所では、猛暑対策のためのエアコンを整備しました。

事業活動における収入は、介護保険事業及び老人福祉事業において減少しましたが、保育事業においては増加し、全体で微減となりました。これに対して支出は、人件費支出、事業費支出、事務費支出ともに減少し、事業活動収支では昨年のマイナスから、プラスに転じました。今後も経営環境は厳しくなっていくことが予想されますが、第 4 次中期経営計画に基づき、安全安心な施設のために計画的な修繕を進め、サービスの質の向上や人材確保のため、次年度から職員の処遇改善を実施いたします。また、人材不足解消のため、特定技能外国人の継続的に受け入れを検討し、これも次年度から実施します。これらにより、さらに安定経営を目指します。

(1) 特別養護老人ホーム（白鳥ハイツ、エンルムハイツ従来型・ユニット型）

要介護3から要介護5の方の受け入れを中心として事業を実施し、ご利用者の自立と生活の質の向上などを目指し、ご利用者・ご家族の思いを尊重した施設サービス計画に基づき、チームによる介護サービスを提供いたしました。

近年の新型コロナ流行ピーク時ほどの頻繁な感染者の発生はありませんでしたが、令和6年11月から12月頃にかけて室蘭市内で感染が流行した際には、同様に施設内でも複数名の感染者が出てしまい、それに伴い、入院者の増加や新規入所者の受け入れ中止などをせざるを得ず、稼働率や収入面での影響が見られました。またその際には、施設内面会等のご家族等との交流も制限せざるを得ない状況となりましたが、その他の平時の期間につきましては、施設内活動の機会を増やすなど工夫をしながら、生活の質の向上を図ってまいりました。

介護職員の不足感は継続しておりますが、外国人を含めた実習生や保護観察対象者の社会奉仕活動の受け入れ、市内小・中学校での介護に関する学習や職業講話などに講師として出席するなどし、幅広い年代が介護職に対して興味・関心を持つことが出来るよう活動いたしました。

ベッド稼働状況につきましては、白鳥ハイツとエンルムハイツ従来型においては入院者数が例年よりも多く、前年度よりも稼働率が低下いたしました。エンルムハイツユニット型は順調に推移いたしました。人件費や諸物価の高騰などによる影響は大きく、引き続き、経営的な厳しさは続いております。

エンルムハイツ従来型は、令和6年4月25日に開設から30周年を迎えることができました。

白鳥ハイツは、老朽化対策として2ヵ年計画で実施した全館の外壁および屋上防水改修工事は無事終了し、次年度は旧館暖房管改修工事を実施する予定です。

＊令和6年度 一日平均入所者数・平均稼働率 （前年度）

白鳥ハイツ	【定員 100 人】	93.8 人・93.8% (94.7 人・94.7%)
エンルムハイツ従来型	【定員 48 人】	47.5 人・98.9% (48.2 人・100.4%)
〃	ユニット型【定員 54 人】	51.4 人・95.1% (50.9 人・94.2%)

(2) 養護老人ホーム（あいらん）・特定施設入居者生活介護事業所

今年度に関しては、新型コロナウイルスとインフルエンザのダブル感染があり、感染者が職員合わせて約20名程度、感染拡大したことで、ご利用者やご家族には多大なるご迷惑やご心配をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。今後も引き続き職員一同、前回のことを教訓にし、感染対策に努めてまいります。なお、その他では各ユニット食堂にエアコンが付き今後の熱中症対策に役立つとともにマニュアルも作成し、ご利用者はもちろんのこと職員も熱中症にならないようにしていきます。

また、大きな行事、緊急時を想定した訓練、地域貢献など少しずつではございますが実施し、次年度にも引き続き行っていきたいと思います。

今年度の利用状況は前年度より落ちており、これは新規利用者数は多かったが入院者が前年度の2倍の人数で一年を通して定員割れが続いた結果でした。ただ、年度末になり緊急入所者が多かったことにより、定員が埋まりました。今後においては、一般入所者を増やす努力をしていきたいと思います。

＊令和6年度 一日平均入所者数・平均稼働率 (前年度)

養護老人ホーム	【定員 80 人】	76.0 人・95.0% (79.9 人・99.9%)
うち特定施設	【定員 30 人】	29.9 人・99.7% (29.2 人・97.3%)
あいさぽ事業		9 回 61 人 (中 止)

(3) デイサービスセンター (白鳥ハイツ、エンルムハイツ、かがやき)

当初より懸念していた物価・燃料費等の高止まりと、新規利用者獲得に関しては居宅介護支援事業所等への情報発信を行っているものの稼働率の安定にはまだ繋がってきていない現状もあり経営的に厳しい状況が続いています。

加算算定においては、高齢者虐待防止措置未実施減算の要件に関して、会議内において研修を行い共通理解を深めることができましたが、新たな加算算定に関しては、加算算定要件を満たさず算定することはできませんでした。感染症予防対策に関しては、流行時と変わらず職員・利用者共に認識できており、流行等見られず営業することができました。

白鳥ハイツでは、今後の安定的な運営基盤づくりを図るため、今年度より1日の利用定員を5名削減し、30名から25名として営業いたしました。

エンルムハイツでは、次年度より営業日を1日減少(土曜日)させ、1日の利用定員を25名から30名とし、物価・燃料費等の削減、介護人員が確保された中で運営してまいります。また、引き続き居宅介護支援事業所や現在利用されている利用者への営業活動と加算算定に向けた準備を整えていくとともに、感染症予防に関しても、予防に努め運営してまいります。

＊令和6年度 一日平均利用者数 (前年度)

	通常型	認知症対応型
白鳥ハイツ	1 日 21.1 人 (前年 24.0 人)	—
エンルムハイツ	1 日 21.2 人 (前年 21.7 人)	—
かがやき	1 日 22.0 人 (前年 20.5 人)	1 日 6.7 人 (前年 5.0 人)

○総合事業 (介護予防・日常生活支援) ～基本チェックリスト該当者を含む。

(4) 居宅介護支援事業所（エンルムハイツ）

利用者のニーズを尊重し自立支援に向けて適切なサービスを提供することで自宅での生活が継続できるようにケアマネジメントを行うことができました。

今年度は施設に入所したり長期入院で在宅に戻れないケースが多く、新規も各関係機関に積極的に依頼をしましたが、目標件数に達する事ができませんでした。

次年度は新たに介護予防支援事業所の指定を受けるため申請を行い、地域との協働による福祉コミュニティの形成を目指すとともに、特定事業所として現在の課題に適切に対応できるようにし福祉・医療の各関係機関との連携を密にして新規利用者を獲得します。

※令和6年度 ケアプラン作成実績数（前年度）

ケアプラン作成件数 件／月	165.4 件／月（208.5 件／月）
ケアマネ1人当たり平均件数(5名)	33.0 件／月（34.8 件／月）

(5) 地域包括支援センター（白鳥ハイツ～室蘭市からの受託事業）

地域包括支援センターは、地域包括ケアを支える中核機関として市内に4箇所設置されており、今年度は担当圏域の変更があり、祝津地区が包括母恋に移行され、港北町と柏木町が新たに担当地区となりました。白鳥台地区と本輪西地区と合わせ、対象となる高齢者人口は約8000人から約7000人へと減少し、相談件数やケアプラン作成数も前年度よりも減少しております。

相談内容としましては、経済的困窮、身寄りがいない、8050問題、認知機能の低下はあるが拒否が強くサービスに繋がらないなど、重層的な問題を抱える案件が多く、一人の方の支援に多くの時間を要する現状となっています。カスタマーハラスメントと思われる訴えも増加傾向にあり、居宅介護支援事業所への後方支援にも時間を費やしています。

※令和6年度 予防プラン作成件数/月 相談件数/月（前年度）

作成件数	383.5 件（420.3 件）
相談件数	114.1 件（124.4 件）

(6) 短期入所生活介護事業（ショートステイ ～ 白鳥ハイツ、エンルムハイツ）

短期入所生活介護の利用目的としては、介護者のレスパイト利用が多く、次いで介護者の入院や病気により介護ができない状態による利用となっております。

各居宅介護支援事業所や、地域包括支援センターとの連携により、新規利用の依頼

も多くあり、定期利用にも繋がっております。

稼働率につきましては、各施設ともに特養利用者の新型コロナウイルス感染症発生の影響により、利用控えや利用の中止のお願いをする状況があり、その間の稼働率が低下しておりますが、年間通してみると例年通りの稼働率となっております。

※令和6年度 一日平均利用者数（前年度）

白鳥ハイツ 【定員6名】	3.8人・63.2%（前年4.0人・67.4%）
エンルムハイツ【定員8名】	3.7人・45.7%（前年3.9人・48.7%）

（7）保育所（双葉・楽山・みどり・白鳥・東町・常盤の6保育所）

新型コロナウイルス感染症の分類が2類相当から5類相当に見直しがなされてから、少しずつではありますが、子どもたちや職員も日常的な生活を取り戻すことが出来るようになりました。

特に今まで出来なかった食育では、食品の高騰が続く中ではありますが、国産の食材にこだわり、安全、安心な食事の提供と、畑作りやクッキング保育を通して、食の楽しさ、大切さを伝える事に力を入れてきました。

稼働率としては、閉園するみどり保育園を除き、5施設は全て年度内に100%となり、予算を上回る結果となりました。

・双葉保育所、	4月80.0%	10月100%	3月105%
・楽山保育園	4月83.3%	2月101%	3月100%
・白鳥保育所	4月98.0%	5月100%	3月108%
・東町保育所	4月92.5%	10月103%	3月103%
・常盤保育所	4月89.0%	2月100%	3月101%
（みどりは受け入れを停止していたので年度を通して稼働率45%）			

キャリアアップ研修も、正規職員のみならず、非正規職員もほぼ研修を終了し、保育の質の向上、有効的な総合人材対策を実施できたと考えます。

また、配置基準の適正化を図り、保育士数を割り込むことのない職場づくりを心掛け、個々の働き方に寄り添う事を課題とした1年になりました。

※令和6年度 保育所入所状況（6保育所合計）（前年度）

利用定員 440人(505人)	417.2人 94.8%（450.6人 89.2%）
-----------------	----------------------------

2 評議員会開催状況

定 時

- 1) 日 時 令和6年6月26日(水) 午後1時30分
- 2) 場 所 室ガス文化センター会議室
- 3) 案 件 報告2件、認定1件、議案3件
- 4) てん末 報告第1号「令和5年度事業報告」を報告した。
認定第1号「令和5年度法人決算」を審議し、認定された。
また、報告第2号「令和5年度監査報告」を報告した。
議案第1号「基本財産処分の件」及び議案第2号「定款変更の件」を一括審議し、原案のとおり可決された。
議案第3号「役員等の報酬に関する規則一部改正の件」を審議し、原案のとおり可決された。

3 理事会開催状況

第1回

- 1) 日 時 令和6年6月4日(火) 午後1時30分
- 2) 場 所 本部会議室
- 3) 案 件 報告5件、認定1件、議案9件
- 4) てん末 報告第1号「理事長及び常務理事職務執行状況」を報告した。
報告第2号「令和5年度楽山保育園補正予算(第3号)及び東町保育園補正予算(第5号)」を報告した。
報告第3号「第3次中期経営計画実施状況の件」を報告した。
報告第4号「令和5年度事業報告」を報告した。
認定第1号「令和5年度法人決算」を審議し、認定された。
また、報告第5号「令和5年度監査報告」を報告した。
議案第1号「令和6年度定時評議員会招集の件」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第2号「基本財産処分の件」及び議案第3号「定款変更の件」を一括審議し、原案のとおり可決された。
議案第4号「役員等の報酬に関する規則一部改正の件」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第5号「特別養護老人ホーム白鳥ハイツ新館外壁及び屋上防水改修工事入札の件」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第6号「令和6年度白鳥保育園補正予算(第1号)」から議案第8号「令和6年度常盤保育園補正予算(第1号)」までを一

括審議し、原案のとおり可決された。

議案第9号「経理規則等一部改正の件」を審議し、原案のとおり可決された。

第2回

- 1) 日 時 令和6年6月26日(水) 午後3時10分
- 2) 場 所 本部会議室
- 3) 案 件 議案3件
- 4) てん末 議案第1号「理事長選定の件」を審議し、選定した。
議案第2号「施設長等任命の件」を審議し、任命した。
議案第3号「令和6年度常盤保育所補正予算(第2号)」を審議し、原案のとおり可決された。

第3回

- 1) 日 時 令和6年8月7日(火) 午後1時30分
- 2) 場 所 本部会議室
- 3) 案 件 報告1件、議案4件
- 4) てん末 報告第1号「特別養護老人ホーム白鳥ハイツ新館外壁及び屋上防水改修工事入札結果の件」を報告した。
議案第1号「令和6年度白鳥ハイツ補正予算(第1号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第2号「令和6年度楽山保育園補正予算(第1号)」及び議案第3号「旧楽山保育園解体工事入札の件」を一括審議し、原案のとおり可決された。
議案第4号「役員等の費用弁償に関する規則一部改正の件」を審議し、原案のとおり可決された。

第4回

- 1) 日 時 令和6年9月25日(水) 午後1時30分
- 2) 場 所 本部会議室
- 3) 案 件 報告3件、議案4件
- 4) てん末 報告第1号「理事長職務執行状況(6～9月)」を報告した。
報告第2号「旧楽山保育園解体工事入札結果の件」を報告した。
報告第3号「業務監査結果報告(第1四半期)」を報告した
議案第1号「臨時的任用職員就業規則一部改正の件」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第2号「令和6年度エンルムハイツ補正予算(第1号)」を審議し、原案のとおり可決された。

議案第3号「令和6年度白鳥保育所補正予算(第2号)」及び議案第4号「令和6年度東町保育所補正予算(第2号)」を一括審議し、原案のとおり可決された。

第5回

- 1) 日 時 令和6年11月27日(水) 午後1時30分
- 2) 場 所 本部会議室
- 3) 案 件 報告2件、議案6件
- 4) てん末 報告第1号「業務監査結果報告(第2四半期)」を報告した
議案第1号「令和6年度白鳥ハイツ補正予算(第2号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第2号「令和6年度エンルムハイツ補正予算(第2号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第3号「令和6年度かがやき補正予算(第1号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第4号「令和6年度楽山保育園補正予算(第2号)」及び議案第5号「令和6年度常盤保育所補正予算(第3号)」を一括審議し、原案のとおり可決された。
議案第6号「令和6年度法人本部補正予算(第2号)」を審議し、原案のとおり可決された。
報告第2号「令和6年度法人会計決算見込みの件」を報告した。

第6回

- 1) 日 時 令和7年2月26日(水) 午後1時30分
- 2) 場 所 本部会議室
- 3) 案 件 報告3件、議案13件
- 4) てん末 報告第1号「理事長職務執行状況(10～2月)」を報告した
報告第2号「業務監査結果報告(第3四半期)」を報告した。
議案第1号「令和6年度エンルムハイツ補正予算(第3号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第2号「令和6年度あいらん補正予算(第1号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第3号「令和6年度かがやき補正予算(第2号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第4号「職員給与規則等一部改正の件」から議案第10号「令和6年度常盤保育所補正予算(第4号)」までを一括審議し、原案のとおり可決された。
報告第3号「令和6年度法人会計決算見込みの件」を報告した。
議案第11号「白鳥ハイツ及びエンルムハイツ厨房業務委託契

約の件」及び議案第12号「あいらん及びかがやき厨房業務委託契約の件」を一括審議し、原案のとおり可決された。

議案第13号「施設長等任命の件」を審議し、任命した。

第7回

1) 日 時

令和7年3月24日(月) 午後1時30分

2) 場 所

本部会議室

3) 案 件

報告1件、議案23件

4) てん末

報告第1号「外国人介護人材受入れにあたっての基本的考えの件」を報告した。

議案第1号「令和6年度エンルムハイツ補正予算(第4号)」から議案第3号「令和6年度かがやき補正予算(第3号)」までを一括審議し、原案のとおり可決された。

議案第4号「令和6年度双葉保育所補正予算(第2号)」から議案第7号「令和6年度東町保育所補正予算(第4号)」までを一括審議し、原案のとおり可決された。

議案第8号「令和7年度事業計画」を審議し、原案のとおり可決された。

議案第9号「令和7年度白鳥ハイツ予算」から議案第19号「令和7年度法人本部予算」までを日程ごとに一括審議し、原案のとおり可決された。

議案第20号「保育所管理規則一部改正の件」を審議し、原案のとおり可決された。

議案第21号「職員就業規則等一部改正の件」及び議案第22号「育児休業、介護休業等に関する規則一部改正の件」を一括審議し、原案のとおり可決された。

議案第23号「特別養護老人ホーム白鳥ハイツ旧館暖房管改修工事入札の件」を審議し、原案のとおり可決された。